

2010年 12月24日

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

御言葉	マタイ 2:1-8
祈り	
使徒信条	会衆一同
御言葉	マタイ 2:9-11
聖徒一人一人による	聖句と賛美のささげもの
メッセージ	民全体に与えられる大きな喜び(ルカ 2:8-20)
祈り	
賛美	荒野のはてに(韓日讃頌歌125番)
賛美	きよしこのよる(韓日讃頌歌109番)
御言葉	ルカ 2:8-14
Ⅱコリント13:11-13	パスター

### 祈祷課題

- ・この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- ・病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- ・兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- ・奉仕者が与えられるように: 礼拝準備、賛美リード、奏楽
- ・主に忠実な聖徒達が 30 名以上与えられるように
- ・終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

### 御言葉(ヨハネ 1:1-14 注:ログスである「言」を「ことわり(理)」としました)

初めに、ことわりがおられた。ことわりは、神と共におられた。ことわりは、神であられた。このことわりは、初めに神と共におられた。万物はことわりによって成った。成ったもので、ことわりによらずに成ったものは何一つなかった。ことわりの内に、命がおられた。命は人間を照らす光であられた。光は暗闇の中で輝いている。暗闇は光を理解しなかった。神から遣わされた一人の人がいた。その名はヨハネである。彼は証しをするために来た。光について証しをするため、また、すべての人が彼によって信じるようになるためである。彼は光ではなく、光について証しをするために来た。その光は、まことの光で、世に来てすべての人を照らすのである。ことわりは、世におられた。世はことわりによって成ったが、世はことわりを認めなかった。ことわりは、自分の民のところへ来たが、民は受け入れなかった。しかし、ことわりは、自分を受け入れた人、その名を信じる人々には神の子となる資格を与えた。この人々は、血によってではなく、肉の欲によってではなく、人の欲によってでもなく、神によって生まれたのである。ことわりは肉となって、わたしたちの間に宿られた。わたしたちはその栄光を見た。それは父の独り子としての栄光であって、恵みと真理とに満ちていた。

### メッセージ概要

キリストの誕生は、天においても地においても歴史を転換するほどの一大事である。西暦の BC (Before Christ) はキリスト生まれる前、AD (アノドミニ) は主の恵みの日々という意味であり、キリストを知らない人と言えども彼の影響は確かに日々受けている。この大いなる出来事の日、天の使者が使われた場所は人が好き好んで行かないようなベツレヘム近辺の野原であり、告知知らされた人々は、住民登録時に住民としてカウントされもしないような、羊の群れを見守っていた羊飼いや達であった。

御使いは「民全体に与えられる大きな喜びを告げる。」と言った。喜びの知らせの対象は、民全体に、である。それならば、現代で言う所の国会や大統領執務室などから、テレビ局や新聞社のような人々に告げれば良いものを、なんと無名で、臭く汚い、信用度の低い、少数の羊飼いや達にのみ、知らされたのである。ここに、主がどのような者を選び、大事にされるのか、という価値基準が示されている。有名な者ではなく無名な者に、力ある者ではなく弱い者に、パブリックではなくプライベートに、主は関わるのである。そのやり方は人の目には愚かに写るかもしれないが、神はあえて、弱く貧しい人間の、宣教という愚かな手段によって信じる者を救おうと、お考えになったのである。(1コリント 1:21) 「神は知恵ある者に恥をかかせるため、世の無学な者を選び、力ある者に恥をかかせるため、世の無力な者を選ばれました。また、神は地位のある者を無力な者とするため、世の無に等しい者、身分の卑しい者や見下げられている者を選ばれたのです。それは、だれ一人、神の前で誇ることがないようにするためです。」(1コリント 1:26-29)

そんな弱く無名な者達に、主はどのように現れて下さるのであろうか。それは、天の大軍勢によってである。御使いは、立派な男が死ぬほど恐れ震え上がるほど恐ろしい。それが、そこの羊飼いや達や羊達よりもはるかに多い軍勢を成し、彼らに現れたのである。御使いはまず「恐れる事はありません」と声をかけてくださった。主に繋がっている私達は、恐ろしい威厳にではなく、御使いや達の大祝会に近づいているのだ。それは何のおかげか。ひとえに新しい契約の仲介者イエスの血、アベルの血よりもすぐれたことを語る注ぎかけの血によってである(ヘブル 12:21-24)。主の使いは、主を恐れる者の周りに陣を張り、助け出される(詩篇 34:7)。実は、この教会にいる私達よりも、はるかに多くの御使いや達を取り囲んで、私達を見守っているのだ。

御使いは私達に、何を告げ知らせるのであろうか。それは大きな喜び、すなわち救い主の誕生である。「布にくるまって飼料桶の中に寝ている乳飲み子を見つける」(ルカ 2:12) 聖なる御使いやが言うには、私達の救い主はなんと、馬の餌箱の中で見つける、と言うのである。キリストは、神の身分でありながら、神と等しい者であることに固執しようとは思わず、かえって自分を無にし、僕の身分になり、人間と同じ者になられ、へりくだって十字架の死に至るまで従順だったため、神はキリストを高く上げた。それは天上、地上、地下のものが全てイエスの御名にひざまずき、すべての舌が、「イエス・キリストは主である」と公に宣べて、父である神をたたえるのである。(ピリピ 2:6-11) 世の始まる前からおられ、人の近づく事にできない聖なる光の内に住まわれるお方が、卑しい者達の間に、それも、汚い馬の餌箱の中に宿られた。これは大いなる驚きであると共に、私達にとっては大いなる救い、喜びでもある。救い主の生誕を祝うこの日、私達に届くほど低くへりくだられた主を覚え、感謝したい。

お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

2010年 12月24日

# 天声教会

## クリスマスイブ礼拝



### 集会案内

#### 日曜礼拝

- 1部(日本語) 10:00
- 2部(韓国語) 11:00
- 食事/フェローシップ 12:00～
- 3部(韓国語 日本語通訳あり) 14:00

#### 集会

- 月～金 早天祈祷会 5:00～
- 火～木 夜の祈祷会 20:00～

#### 水曜集会

- 1部(韓国語 日本語通訳あり) 13:00～
- 2部(日本語) 19:30～

#### 金曜徹夜祈祷会 21:00～

### アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅

6番出口より徒歩5分

JR・関内駅より徒歩10分

京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、  
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、  
1Fがファミリーマートになっております。

〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I -201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: [ephes\\_03-r@yahoo.co.jp](mailto:ephes_03-r@yahoo.co.jp)